LIXIL

アルシャインⅡ 取付説明書（D509）補足事項

－ L型･M型･H型･MW型･HW型･PG型R －

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
「アルシャインⅡ－ L型･M型･H型･MW型･HW型･PG型R －取付説明書（D509）」の記載内容に補足事項がございますので本書にて記載させていただきます。

該当するページに関しては本書も参照して施工していただけますようお願いします。

※下記内容は重要確認事項です、必ず点検してください。

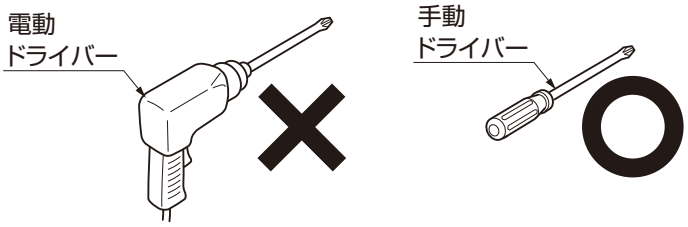
No.	チェック内容	参照ページ	チェック
1	ハンドルの解除レバーは正常に作動しますか？	P10	□
2	ハンドルの取付向きは正しいですか？	P6,10	□
3	ネジはしっかり固定されていますか？	全般	□
4	ハンドルの取付は手順通り行いましたか？	P9,10	□
5	シリンダーにキーを挿し込まず施工しましたか？	P10	□

該当ページ P.8～P.17

※ドライバーの使用制限を説明します。

ポイント

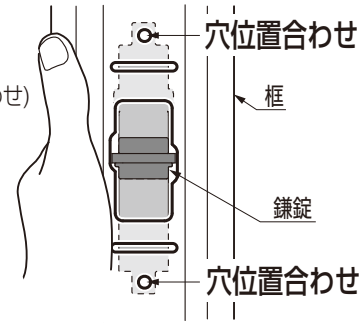
●施工の際は、電動ドライバーは使用しないでください。
部品破損のおそれがあります。
必ず手動のドライバーをご使用ください。
また、施工手順の説明に従い、適切な道具を使用してください。



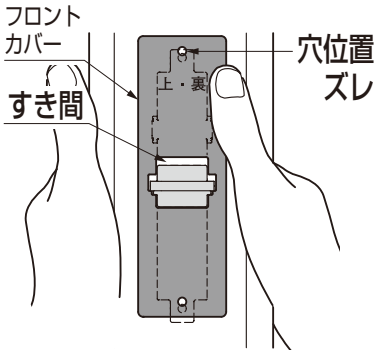
該当ページ P.8

※フロントカバーの取付け方法を説明します。

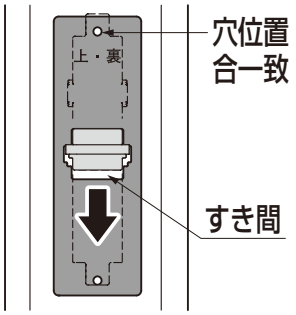
①鎌錠を框に合わせ位置決めをする
（鎌錠の穴と框の穴で位置合わせ）



②鎌錠を押さえたまま フロントカバーをはめこむ
（上側にすき間が発生します。）



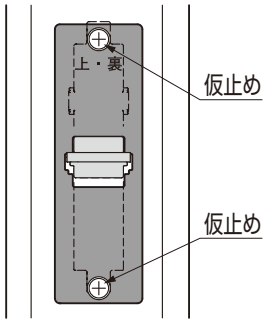
③フロントカバーを下にずらす
（下側にすき間が発生します。）



④フロントカバーを仮止め

ポイント

●フロントカバーの本固定はハンドルの微調整が完了した後に行なってください。
本手順では【仮止め】の状態にしてください。



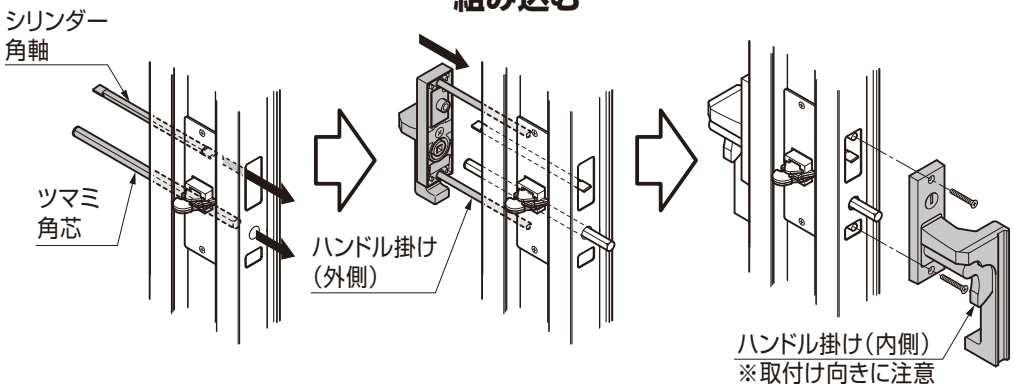
該当ページ P.10

※ハンドルの取付けを手順を説明します。

角軸、角芯を框に差し込む

框（角軸、角芯）にハンドル掛け（外側）を組み込む

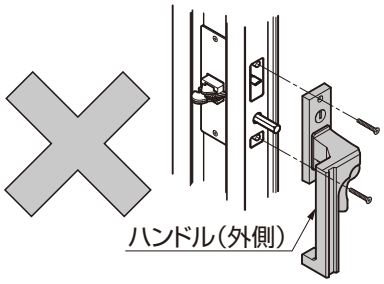
ハンドル掛けを框に仮止めする



ポイント

●ハンドルの本固定はハンドルの微調整が完了した後に行なってください。
本手順では【仮止め】の状態にしてください。

●ハンドルの取付け向きを誤ると解除レバーが動きません。



※ハンドルの取付けの際の注意事項を説明します。

注 意

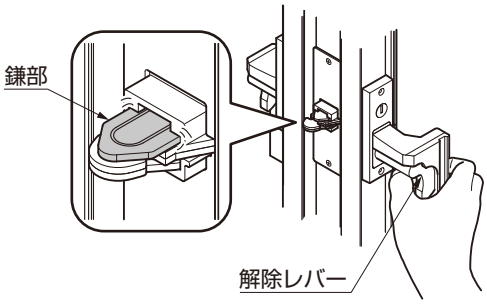
●ハンドルにキーを差し込んだまま、施工を行わないでください。
そのまま施工を行うと、施解錠操作をしてもキーが抜けなくなったり、ハンドルが動かなくなります。

※鎌部の動作確認を説明します。

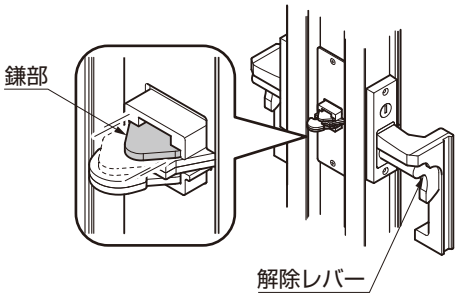
ポイント

●ハンドルと鎌部は下図の動作ができる事が正常な状態を示しています。

解除レバーを握ったままの場合
鎌部は動きません
（飛び出した状態）



解除レバーを握っていない場合
鎌部は手で動きます

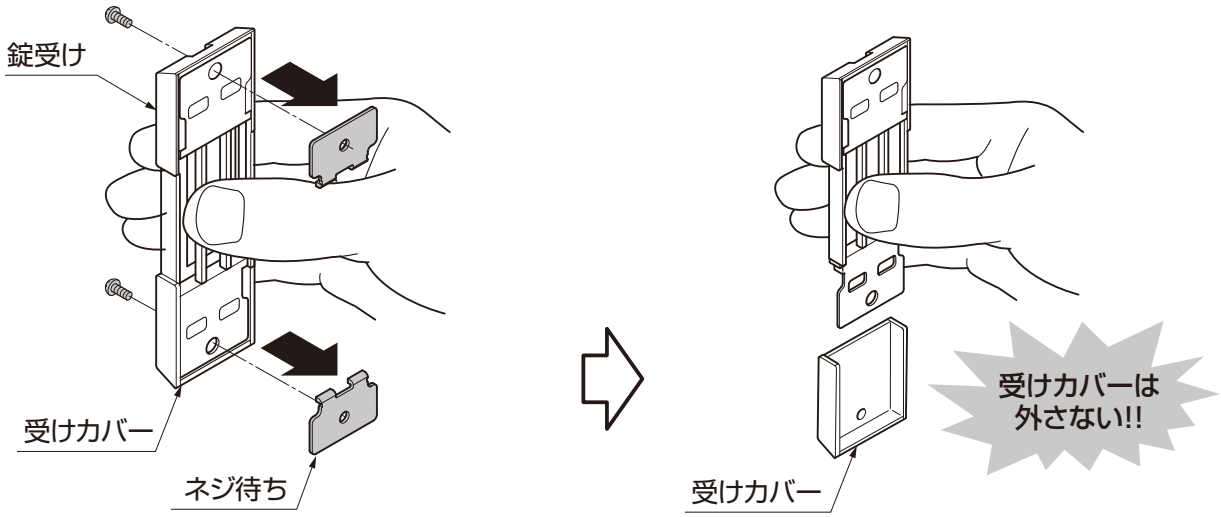


該当ページ P.11

※錠受けの注意事項を説明します。

ポイント

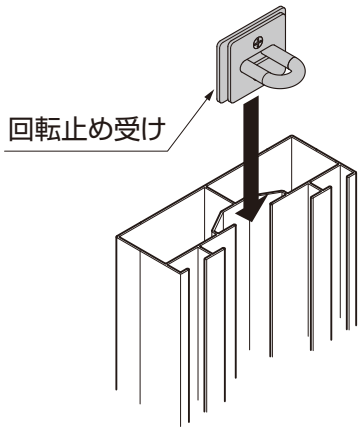
●ネジ待ちを取外した際は受けカバーが取外れる機構になってます。
受けカバーは外さないでください。バネが破損する可能性があります。



該当ページ P.14

※回転止め受けの取付けを手順を説明します。

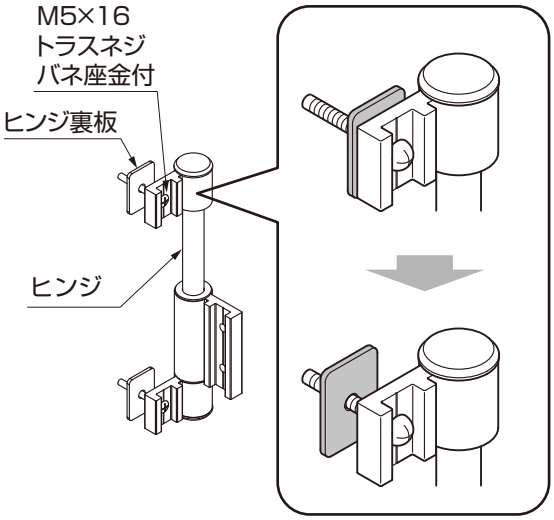
回転止め受けは差し込んでスライドさせてください。



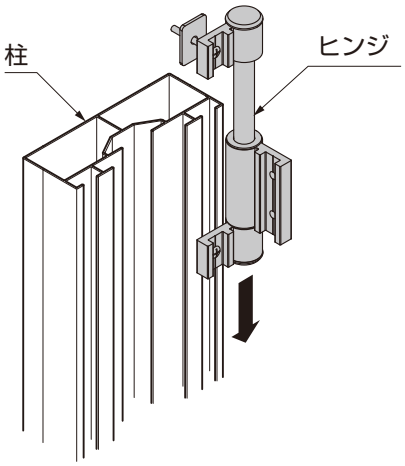
該当ページ P.14･P.16･P.17

※ヒンジの取付け方法を説明します。

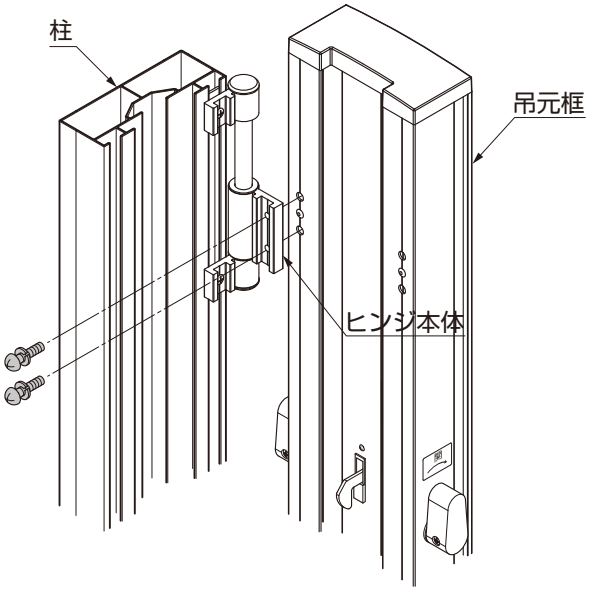
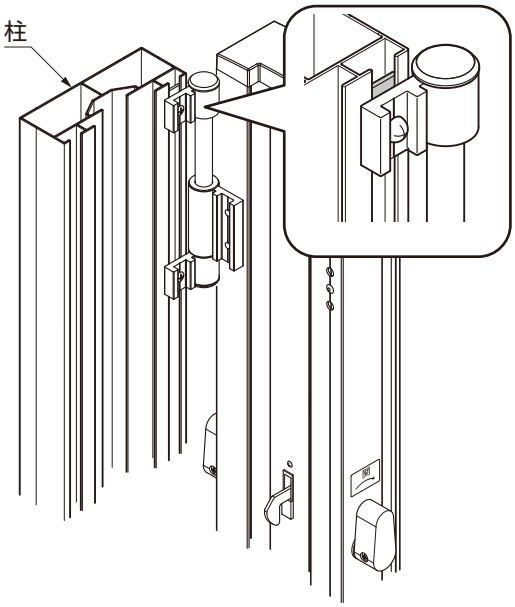
①ヒンジ裏板の取付けネジを緩める



②ヒンジを柱にスライド



③ヒンジ本体を吊元框に取付ける



④取付けネジを締め付ける